

TOPIC

1

## 育てて楽しい食べておいしい

6

24

## しそ苗販売

「紫蘇香る町」白糠町のしそを身近で気軽に楽しむ機会として、しそ苗販売が町内の各所で行われ、約30人が合計400株のしそ苗を買い求めました。

しそ苗は、大前産業株式会社で栽培されたもので、ちりめん赤しそ、ちりめん青しそ、大葉青しその3種類が1株60円で販売されました。

購入者は「いつもは友だちから分けてもらっていましたが、今年は自分で一から育ててみようと思います」と笑顔で話していました。



福祉センター前での販売の様子

TOPIC

2

連合町内会創立40周年  
記念事業を計画

6

26

## 連合町内会令和2年度定期総会

連合町内会（山田國義会長）の定期総会が社会福祉センターで行われ、会員や来賓など33人が出席し、新年度の事業計画や予算などを決めました。

総会に先立ち、連合町内会表彰式が行われ、長年にわたり連合町内会役員と町内会長を務めた21人が表彰を受けました。

総会では、令和元年度の事業報告や収支決算報告、新年度の事業計画などが承認。新年度は創立40周年の記念事業や記念誌の作成などを計画しています。



連合町内会の役員を35年間務めた新井田芳子さん

TOPIC

3

## 空き地や空き家の悩みを解決

6

26

## 空き家・空き地等相談会

空き家バンク定住促進委員会（西村則雄委員長）は、株式会社ユタカコーポレーションの職員2人を招いて、白糠振興センターで空き家等の相談会を開催しました。

相談会は1組あたり約30分間。この日は6組が会場を訪れ「今住んでいる家を将来どう処分したらいいのか」などといった相談をしていました。町の活性化支援員として空き家バンク業務に携わっている吉田吉朗さんは「専門的な知識を持ち、実務経験がある事業者を招いての相談会は非常に有効的」と話していました。



空き家等相談会の様子。左端が活性化支援員の吉田吉朗さん